

全国厚板シェアリング工業組合

第33期通常総会を金沢で開催

総勢110名が参集

平成20年5月23日（金）に、全国厚板シェアリング工業組合第33期通常総会が金沢市の『ホテル日航金沢』で開催された。

総会は定刻の午後3時より、総数76名の参加者を得て4階「鶴の間」で開催された。酒匂副理事長の開会挨拶の後、高木理事長より以下の挨拶が行われた。（理事長挨拶要旨）

『業界を取り巻く環境は、鋼材不足、大幅な価格上昇など従来とは全く違う厳しい状況にあり、この中でシャー各社は価格転嫁を進めていくことが課題となっている。さらに本年度は、次の2事業にも取り組みたい。まず第1に、安全・安心をキーとした品質問題への取り組み。行政やゼンコン、ファブなどともに、鋼材の品質証明方法などに対する成案をまとめる。2点目は、特に建材分野における合理化、効率化の推進による利益の確保。建設需要に今後大きな成長が望めない中、受注から出荷まですべての段階で問題点を抽出し、工業組合としてファブなど関係団体とも話し合い、業界の規を超えた取り組みを進めてまいりたい。』

引き続き、同氏が議長に選任されて議事が進められた。

議事の概要は次のとおりである。

第1号議案（第33期事業報告）、第2号議案（同決算報告）については事務局からの報告の後、監事の瀨瀬協氏より決算内容はすべて適正に処理されている旨の監査報告が行われ、満場一致で承認された。

第3号議案（任期満了に伴う役員改選）については、今期は改選期に当たることから、定款第25条（理事定数24名以上27名以下、監事1名または



2名)に基づき、従来同様に理事26名、監事2名の選任が行われた。木村昭夫九州支部長が選考委員に選任され、同氏より各支部から推薦されている候補者名が読み上げられ、検討の結果、原案通り26名の理事と2名の監事が選任された。

その後、総会の場を臨時理事会の場に切り替え、理事長、副理事長の選任、委員会の正副委員長、名誉顧問及び顧問の委嘱を行った。

互選の結果、理事長には高木建理事(株)富士鉄鋼センター社長)が全員の賛成を得て選任された。副理事長には酒匂雅信理事(東京支部長)、川口克彦理事(東海支部長)、永吉明彦理事(大阪支部長)、木村昭夫理事(九州支部長)がそれぞれ選任された。



また、総務委員会委員長には吉里勉理事(JFE 鋼材(株)社長)、市場委員会委員長には酒匂雅信理事(京浜産業(株)社長)、同副委員長には木村昭夫理事(豊鋼材工業(株)社長)、生産性委員会委員長には高田克己理事(東海鋼材工業(株)取締役)、統計委員会委員長には高橋雅雄理事(青柳鋼材興業(株)社長)が高木理事長の推薦を受け、全員の賛成を得て選任された。

最後に、高木理事長より木原和弥・前理事長に名誉顧問、小野武・前副理事長に顧問を委嘱したい旨の提案があり、全員の賛成を得て決定した。

その結果、以下の名簿にあるように高木理事長以下の役員が異議無く決定され、再開された総会の場で報告された。

第4号議案(34期事業計画)、第5号議案(34期予算)については、事務局より報告が行われ、原案通り異議なく了承された。以上をもって議事は全て終了した。

次いで、今回で理事長を退任された木原和弥氏、副理事長を退任された小野武氏、理事を退任された松本圭市氏、渋井信之氏に対し高木理事長より感謝状と記念品が贈呈され、それぞれ退任の挨拶が行われた。なお、理事在任中に逝去された田爪洋志氏、欠席の田島徹也前理事、松田中前監事には後日ご送付した。

最後に木村副理事長より閉会の辞が述べられ、第33期総会は終了となった。

全国厚板シェアリング工業組合役員名簿

(平成20年5月23日)

理事長	高木 建	(東京)	(株)富士鉄鋼センター社長
副理事長	酒匂 雅信	(東京支部長)	京浜産業(株)社長
〃	川口 克彦	(東海支部長)	三和鉄鋼(株)社長
〃	永吉 明彦	(大阪支部長)	(株)シーヤリング工場社長
〃	木村 昭夫	(九州支部長)	豊鋼材工業(株)社長
理事	阿部 仁	(北海道支部長)	阿部鋼材(株)社長
〃	岩谷 徹	(東北支部長)	仙台シャーリング(株)社長
〃	大川 宏之	(東京)	芝浦シェアリング(株)会長
〃	高橋 雅雄	(東京)	青柳鋼材興業(株)社長
〃	☆角田 善彦	(東京)	三ノ橋鋼材(株)社長
〃	秦 弘志	(東京)	丸東興業(株)社長
〃	原 敏博	(東京)	原シェアリング(株)社長
〃	八十川 雅明	(東京)	神鋼鋼板加工(株)社長
〃	☆吉里 勉	(東京)	J F E 鋼材(株)社長
〃	☆真柄 修	(新潟支部長)	新潟スチール(株)社長
〃	高田 克己	(東海)	東海鋼材工業(株)取締役
〃	☆佐野 和彦	(東海)	丸八鋼材(株)社長
〃	山村 薫	(東海)	熱金鋼業(株)社長
〃	中本 茂	(大阪)	(株)玉造社長
〃	☆藤澤 憲司	(大阪)	J F E 鋼材(株)取締役
〃	山崎 光信	(大阪)	(株)山崎シャーリング社長
〃	☆木村 秀明	(大阪)	(株)日鉄神鋼シャーリング社長
〃	☆齊藤 淳泰	(神姫)	齊藤鋼材(株)社長
〃	浅利 重法	(中国支部長)	太陽シャーリング(株)社長
〃	自見 榮祐	(九州)	自見産業(株)会長
〃	時任 保彦	(九州)	熊新(株)社長
監事	瀬瀬 協	(東京)	(株)交告商店社長
〃	☆福原 廣勝	(東京)	村山鋼材(株)取締役

(☆印は新任)

委員会の委員長・副委員長一覧（☆印は新任）

委員会名	委員長	副委員長
総務委員会	☆吉里 勉	
市場委員会	酒匂雅信	☆木村昭夫
生産性委員会	☆高田克己	
統計委員会	高橋雅雄	

講演会

講演会は引続き総会会場において、吉里勉理事の司会で16時30分より開催された。

講師は帝京大学教授で、東京都参与（災害対策担当）、防衛問題評論家としても幅広く活躍されている志方俊之先生にお願いし、「新しい時代の脅威と我が国の対応」と題して、1時間半に亘って講演が行われた。聴衆は110名を超え、熱心な意見交換も交え盛況であった。



懇親パーティ

18時より3階の「孔雀の間」で懇親パーティが開催された。懇親パーティは参加者110名と、8名のコンパニオンが花を添え、ビュッフェ形式で盛大に開催された。

永吉明彦副理事長の司会により進行された。最初に、総会幹事を代表して宇津直宏・北陸スチール(株)社長より開会挨拶が行われ、次いで高木理事長より主催者側の挨拶が行われた。経済産業省石川正樹鉄鋼課長はご都



合が悪く欠席されたが、丁重なる祝電をいただき、早速会場で披露させて頂いた。

来賓代表として、鉄鋼産業懇談会厚板部会長である大出直文氏（JFE スチール(株)専務執行役員）よりご挨拶が行われた。

乾杯のご発声は、同厚板部会商社代表の島森良介・(株)メタルワン厚板部長によって行われ、その後会食・懇談に入った。

20時になり、川口克彦副理事長の中締めで懇親パーティは終了となった。

ゴルフ大会は八十川理事が優勝

翌24日（土）は片山津ゴルフ倶楽部で懇親ゴルフ大会が開催され、46名が参加。8時より熱戦を繰り広げた。天候は曇り、少し雨。その中でタフなコースに挑戦した。結果は、八十川雅明理事（神鋼鋼板加工(株)社長）が優勝、準優勝は岩谷徹理事（仙台シャーリング(株)社長）に栄冠。

表彰式は原敏博理事の司会で進行。昆布のしゃぶしゃぶなどを食しながら、しばしお互いの健闘を讃え合い散会した。

